



# 県評しずおか

## 静岡県労働組合評議会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町55番地 交通ビル3階  
TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973  
Eメール kenpyo@mail.wbs.ne.jp



### 新年あけましておめでとうです

県評議長に就任し、早くも3期目になりました。昨年は東京オリンピック・パラリンピックの話題で持ち切りかと思いきや、新型コロナウイルスの感染拡大で、私たちのちとくらしはどうなるのだろうかと思いは一年でありました。

今年もコロナ感染防止とコロナに無策な菅政治とのたかひの日々となりそうです。



昨年発表された「2020年今年の漢字」に選ばれたのは「密」でした。京都の清水寺の貫主が大筆で書き上げているのがニュースで流れていました。「密」が選ばれた理由として主催者は「3密という言葉が使われ、多くの人が常に密を意識しながら行動するようになったこと」「政界では秘密や内密が多かったこと」を挙げています。

「密」が選ばれた理由として主催者は「3密という言葉が使われ、多くの人が常に密を意識しながら行動するようになったこと」を挙げています。

コロナ感染対策として密になるのは避けなければなりません。物理的には離れていても、心はつながりつながらいるものも多々あります。

## 地域や社会に出て、力いっぱいたたかおう



「密」として「密」という字を二つ重ねて「密」とすると、どのような読み方になるかご存じでしょうか。「みつみつ」が正解で「きわめて秘密なこと」だそうです。もう一つ読み方が「ひそひそ」で、誰にも聞かれないように秘密の会話をすることです。「モリカケ・桜・学術会議」など自民党政治そのものではありませんか。

コロナ禍だからこそ賃上げを始めて、21国民春闘が始まります。今年の春

## 解雇・雇止めが増加 対応を早急

### 東海北陸ブロック総会

闘は、コロナの自粛ムードに飲み込まれて「コロナ禍だから仕方ない」とあきらめてしまっているのではなく、「コロナ禍だからこそ、賃金の大幅引き上げ・底上げ、最低賃金の引き上げが重要だ」と確信をもつて、たかひに臨みましょう。



局長から議案の提案を受け、討論を行いました。静岡県評からは、望月副議長と八木さん(ブロック会計監査)が発言し、静岡県での公契約条例制定に向けての運動やコロナ感染拡大にともない県への緊急要

12月12日、13日に福井県・芦原温泉にて、2021年度「全労連 東海北陸地方協議会・総会」が開催されました。新型コロナウイルス感染症を考慮し、各県からの参加者を制限して23名(静岡県評から4名)が参加しました。

## コロナ禍だからこそ賃上げで先行き不安解消を

### —2021年新春宣伝—

静岡県春闘共闘会議は、21春闘新春宣伝行動を県下各地で行います。静岡市では1月6日、朝7時半より静岡駅の地下道(写真)で県評はじめ静岡地区労連、自治労連、生協労連の仲間が春闘チラシを配布しました。



1月5日には、西部地区労連が浜松駅前で行った、他地域でも1月中旬に予定しています。

えなければならぬ等の報告がありました。また、コロナ禍から「声をあげ、行動する」ことを確認し、21国民春闘勝利に向け、東海北陸ブロックが「団結」して闘うことを確認しました。最後に増川ブロック議長「団結がんばろう」で総会を終りました。

